



株式会社アイケイコーポレーション

2009. 9. 1-2009. 11. 30

2010年8月期 第1四半期 決算説明資料



目次



(連結)	2010年8月期 1Q	業績の概況	P. 3
(事業別)	2010年8月期 1Q	業績の概況	P. 9
(連結)	2010年8月期 1Q	財政状態	P. 17
(連結)	2010年8月期	今後の見通し ~ 配当・自社株買いについて	P. 22

注 原則として表示金額については百万円未満切捨てで表示しております。

(連結)2010年8月期 1Q 業績の概況



株式会社アイケイコーポレーション



(1)【連結】売上高 4.2%減・営業損失計上

■ 売上高	:	5,733百万円	(前年同期比	4.2 %減)
■ 営業利益	:	▲268百万円	(前年同期比	- %減)
■ 純利益	:	▲177百万円	(前年同期比	- %減)

(2)【買取販売】売上高 7.9%減・営業損失計上

■ 売上高	:	5,255百万円	(前年同期比	7.9 %減)
■ 営業利益	:	▲252百万円	(前年同期比	- %減)
■ 経常利益	:	▲248百万円	(前年同期比	- %減)

(3)【新規事業】小売販売・駐車場(パーク王)

小売販売

■ 売上高	:	587百万円	(前年同期比 44.5%増)
■ 営業利益	:	▲26百万円	(前年同期比 -%)
■ 経常利益	:	▲21百万円	(前年同期比 -%)

(店舗数:10店舗)

駐車場(パーク王)

■ 売上高	:	135百万円	(前年同期比 72.5%増)
■ 営業利益	:	9百万円	(前年同期比 -%)
■ 経常利益	:	14百万円	(前年同期比 -%)

(駐車場車室数累計 時間貸:1,084車室/月極駐車場 :582車室)

【連結】2010年8月期 1Q 損益計算書



(単位: 百万円)

	2009年8月期 1Q		2010年8月期 1Q				前年同期比	
	【実績】		【実績】		【予想】			
	金額	百分比	金額	百分比	金額	達成率	増減額	増減率
売上高	5,983	100.0%	5,733	100.0%	5,910	97.0%	▲249	▲4.2%
売上原価	2,964	49.5%	2,891	50.4%	2,761	104.7%	▲73	▲2.5%
売上総利益	3,018	50.5%	2,842	49.6%	3,149	90.2%	▲176	▲5.9%
販売費及び 一般管理費	2,914	48.7%	3,110	54.3%	3,188	97.5%	196	6.7%
営業利益	104	1.7%	▲268	▲4.7%	▲38	- %	▲372	- %
経常利益	120	2.0%	▲270	▲4.7%	▲35	- %	▲390	- %
純利益	50	0.8%	▲177	▲3.1%	-	-	▲228	- %

注 【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。





1. (買取販売)売上高・利益ともに予想未達成 (P11記載)

～販売台数は増加したものの、粗利額低下をカバーできず～

- ① お申し込み件数の増加(前年同期比20.6%増)にともない、販売台数が増加(同14.6%増)
- ② オークション相場が予想を下回って推移したことにより、平均売上単価が低下
- ③ 平均売上単価が予想を下回って推移したことにより、仕入単価の調整が追いつかず、平均粗利額が低下

2. (買取販売)広告宣伝の戦略

～お申し込み件数は予想を上回って推移～

- ① バイイング形態の変更および出稿単価の引き下げにより、効率的な広告出稿を実施
- ② 効果が確認できたTVスポット連動型のキャンペーン戦略を実施

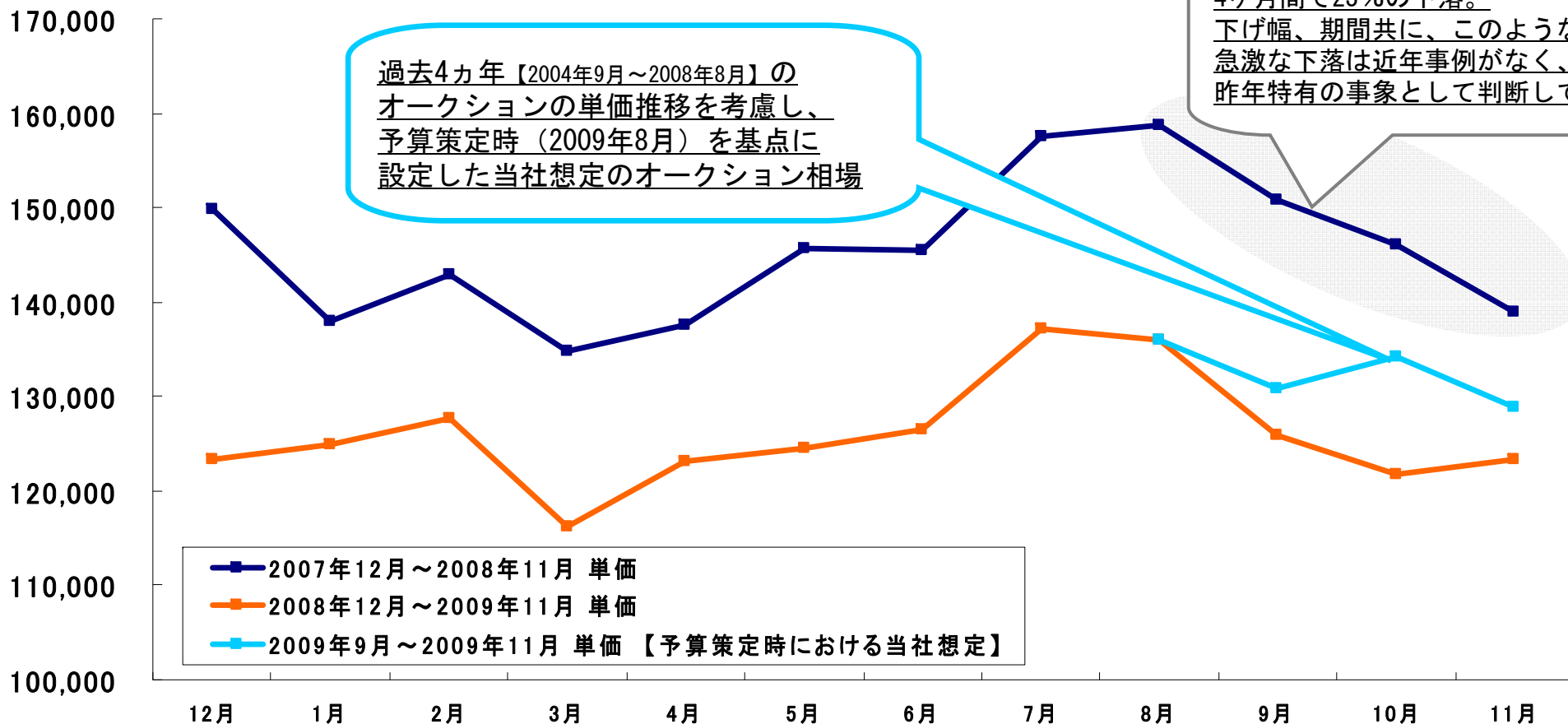
3. オークション市場は、引き続き不透明感が残る

- ① 9～11月の平均落札単価は、見込みを下回って推移
(P7 外部環境レビュー①)
- ② 年度ベースでは、2008年まで出品・成約台数ともに堅実に推移
経済情勢の影響により、2009年は成約台数の若干減少(11月まで実績、12月当社推定)
(P8 外部環境レビュー②)

4. (小売販売)バイク王ダイレクトSHOP・(駐車場)パーク王

概ね予想通りに進捗。パーク王は予想を上回って推移。

～当社の主要販売先である二輪車オークション市場の動向～

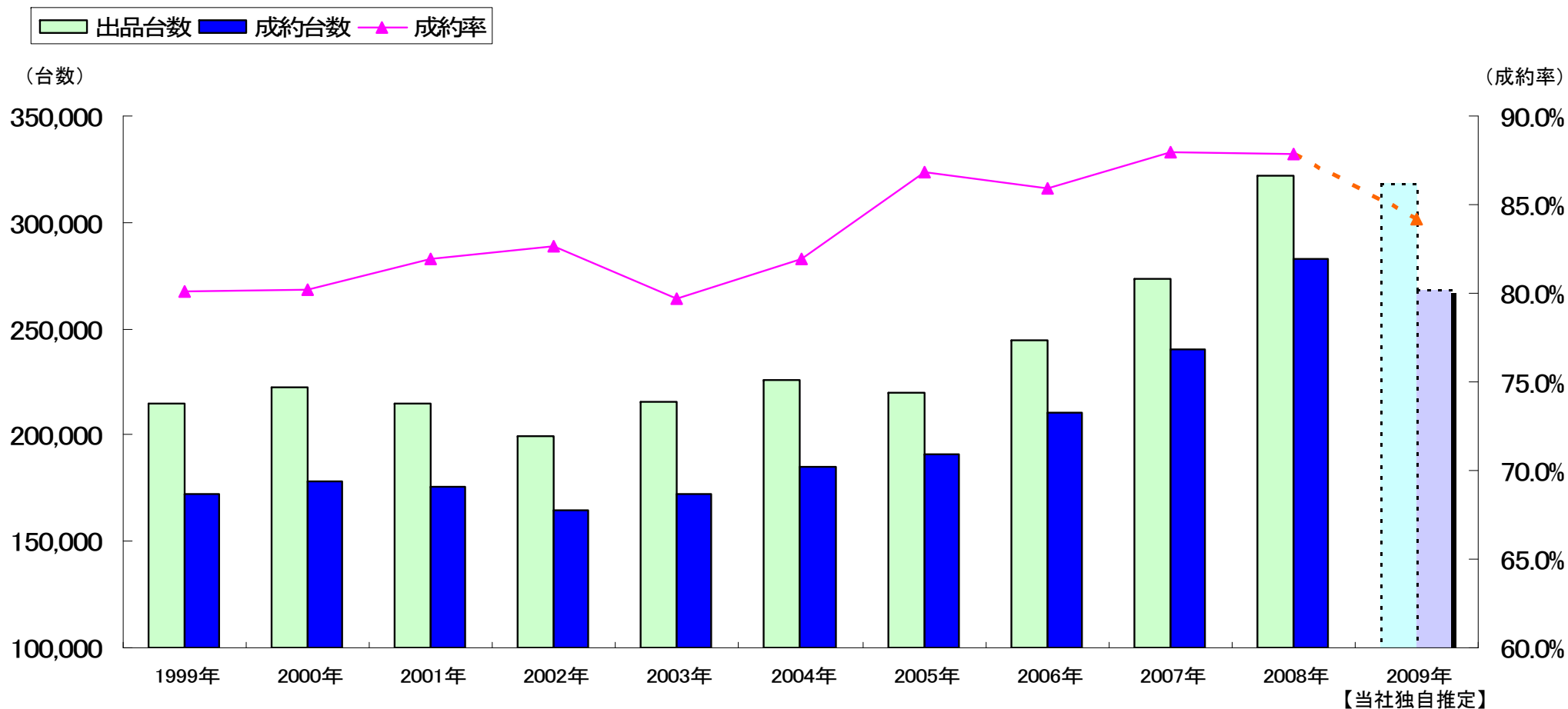


出典: 二輪車新聞 主なオークション総合統計 (注)オークネット社の実績は含まれておりません

2008年10月より世界的な不況・円高等により輸出業者を中心に買い控え→単価の下落
⇒ 9～11月においては、見込みを下回って推移

【連結】2010年8月期 1Q 外部環境レビュー②

～当社の主要販売先である二輪車オークション市場の動向～



2008年まで出品・成約台数ともに堅実に推移

経済情勢の影響により、2009年は成約台数の若干減少（11月まで実績、12月当社推定）



(事業別)2010年8月期 1Q 業績の概況



株式会社アイケイコーポレーション

(買取販売)

2010年8月期 1Q 損益計算書



(単位: 百万円)

	2009年8月期 1Q		2010年8月期 1Q				前年同期比	
	【実績】		【実績】		【予想】		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比	金額	達成率		
売上高	5,705	100.0%	5,255	100.0%	5,386	97.6%	▲449	▲7.9%
売上原価	2,815	49.4%	2,637	50.2%	2,463	107.1%	▲178	▲6.3%
売上総利益	2,889	50.6%	2,618	49.8%	2,922	89.6%	▲271	▲9.4%
販売費及び 一般管理費	2,700	47.3%	2,870	54.6%	2,927	98.1%	169	6.3%
営業利益	189	3.3%	▲252	▲4.8%	▲4	-%	▲441	-%
経常利益	189	3.3%	▲248	▲4.7%	▲6	-%	▲438	-%

注【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。





■ 売上高／売上総利益の減少 (前年同期比 7.9%減／9.4%減)

● 販売台数の増加 (同14.6%増)

・ 広告戦略

- ⇒バイイング形態の変更および出稿単価の引き下げにより、効率的な広告出稿を実施
- ⇒前期に効果が確認できたTVスポット連動型のキャンペーン戦略を継続
- ⇒顧客層の拡大を図るため、新規に女性イメージキャラクターを追加起用

・ お申し込み件数の増加(同20.6%増)

・ 買取成約率の低下 (同5.9%減)

⇒平均売上単価の低下にともない仕入単価を低下させた結果、成約率が低下

● 平均売上単価の低下 (同20.1%減)

・ 当初の見込みよりオークション相場が下落

■ 営業損失／経常損失の計上

● 平均粗利額の低下(同20.7%減)

- ・ 平均売上単価が予想を下回って推移したことにより、仕入単価の調整が追いつかず、平均粗利額が低下

■ バイク王店舗の新規出店 ⇒ 新規出店はなし(店舗数:100店舗[2009年11月末現在])

- 一店舗当たりの生産性向上により、販売台数の増加(同14.6%増)に対応



(買取販売)

2010年8月期 1Q 経営指標の推移



	2009年8月期 1Q	2010年8月期 1Q		前年同期比		
	【実績】	【実績】	【予想】		増減額等	増減率
				達成率		
広告宣伝費 (単位:百万円)	868	964	990	97.3%	95	10.9%
買取成約率 (単位:%)	87.2%	81.3%	85.0%	95.6%	▲5.9%	▲6.8%
販売台数 (単位:台)	35,610	40,824	39,073	104.5%	5,214	14.6%
平均売上単価 (単位:円)	157,898	126,208	135,638	93.0%	▲31,690	▲20.1%
平均粗利額 (単位:円)	79,146	62,790	72,635	86.4%	▲16,356	▲20.7%

注【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。

(小売販売)

2010年8月期 1Q 業績の概況(1)



(小売販売)

■売上高は若干予想を下回るも、利益ベースで概ね予想通り推移

(単位: 百万円)

	2009年8月期 1Q		2010年8月期 1Q				前年同期比	
	【実績】		【実績】		【予想】		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比	金額	達成率		
売上高	406	100.0%	587	100.0%	619	94.9%	181	44.5%
売上原価	284	69.9%	391	66.7%	416	94.1%	107	37.9%
売上総利益	122	30.1%	195	33.3%	202	96.6%	73	59.8%
販売費及び一般管理費	195	48.2%	222	37.9%	241	92.4%	26	13.7%
営業利益	▲73	▲18.0%	▲26	▲4.6%	▲38	-%	46	-%
経常利益	▲66	▲16.4%	▲21	▲3.7%	▲25	-%	45	-%

■業績の要因分析

売上高 → 平均売上単価が予想を上回って推移するも、一般販売(納車)台数未達成分を吸収できず

営業利益 → 売上高増加に対して、販売管理費のコントロールを図り、概ね予想通り推移



(小売販売)
2010年8月期 1Q 業績の概況(2)



(小売販売)

□オートバイユーザー向け販売状況

	2009年8月期 1Q	2010年8月期 1Q			前年同期比	
	【実績】	【実績】	【予想】	【達成率】	増減	増減率
販売台数 (単位:台)	1,139	1,545	1,718	89.9%	406	35.6%
平均売上単価 (単位:円)	329,690	340,538	325,000	104.8%	10,848	3.3%
平均粗利額(※) (単位:円)	98,227	97,343	99,500	97.8%	▲884	▲0.9%



※出典元:株式会社矢野経済研究所調べ(2009年4月15日現在)

※ 買取販売からの車両買取価格(内部仕入価格)は、オークション販売想定価格を参考としています。

販売台数:バイク王ブランド統合効果等により、店舗・WEB販売ともに前年同期比で増加するも、予想を下回る

平均売上単価:WEB販売を中心に、大型排気量が比較的順調であった結果、予想を上回る

平均粗利額:販売台数増加を図るため、諸費用を改定。若干予想を下回る

□店舗数

バイク王ダイレクトSHOP 全10店舗(前期末より変更なし)

※一部、ブランド統合による改装未実施店舗あり。



(駐車場・パーク王)
2010年8月期 1Q 業績の概況(1)



(駐車場・パーク王)

■予想を上回る利益を確保

採算性を重視しながら事業地開発を進め、前期4Qに続いて経常黒字で着地

(単位:百万円)

	2009年8月期 1Q		2010年8月期 1Q				前年同期比	
	【実績】		【実績】		【予想】		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比	金額	達成率		
売上高	78	100.0%	135	100.0%	128	105.3%	56	72.5%
売上原価	72	91.7%	108	80.4%	105	103.5%	36	51.3%
売上総利益	6	8.3%	26	19.6%	23	113.5%	19	306.4%
販売費及び一般管理費	18	23.0%	17	12.7%	20	84.5%	▲ 0	▲4.6%
営業利益	▲ 11	▲14.7%	9	6.9%	2	310.9%	20	-%
経常利益	▲ 2	▲ 3.4%	14	10.7%	4	351.7%	17	-%
純利益	▲ 2	▲ 3.4%	14	10.6%	-	-	17	-%

■業績の要因分析

売上高/売上総利益 ⇒ 採算性を重視しながら事業地開発を進め、売上/売上総利益は予想を上回る

営業利益 ⇒ 売上総利益の増加およびコスト削減効果等により、予想を上回る利益を確保

(駐車場・パーク王)

2010年8月期 1Q 業績の概況(2)

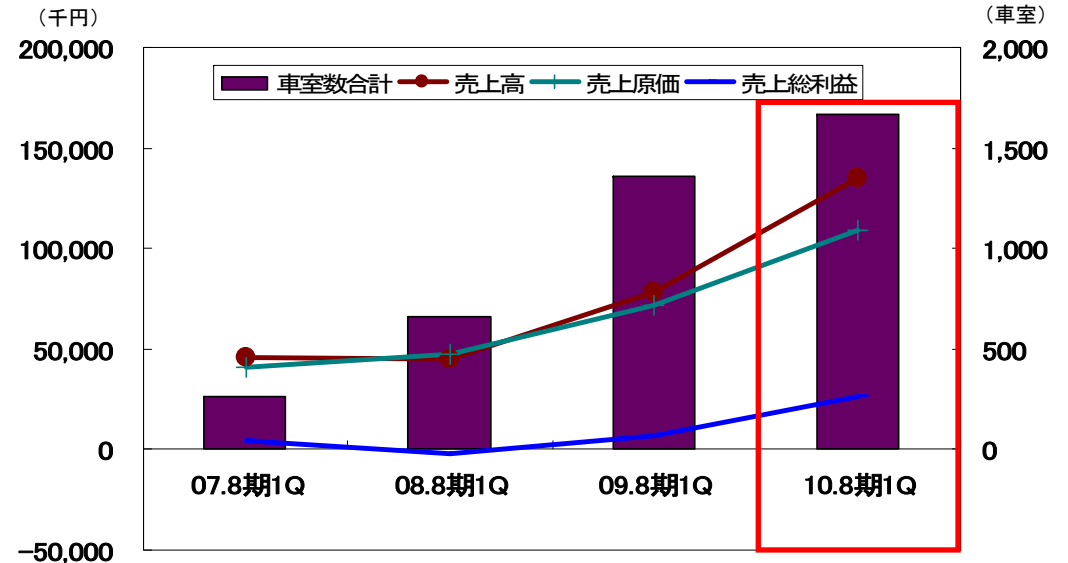
□ 駐車場開発の状況について: 予想通りに推移

	2009年8月期		2010年8月期		
	通期実績 累計	1Q実績 累計	1Q計画		増減率
			累計	達成率	
■ 全体					
事業地累計	130事業地	133事業地	-	-	-
直営駐車場台数計	1,568台	1,666台	1,648台	101.1%	6.3%
■ 時間貸駐車場					
事業地累計数	92事業地	93事業地	97事業地	-	-%
バイク車室累計数	569台	615台	599台	102.7%	8.1%
クルマ車室累計数	463台	469台	482台	97.3%	1.3%
小計	1,032台	1,084台	1,081台	100.3%	5.0%
■ 月極駐車場					
事業地累計数	74事業地	75事業地	78事業地	-	-%
バイク車室累計数	479台	551台	536台	102.8%	15.0%
クルマ車室累計数	57台	31台	31台	100.0%	-45.6%
小計	536台	582台	567台	102.6%	8.6%



□ 収益力の向上

・売上高は、車室数増加を背景に、順調に増加。
 売上総利益も、採算性重視の事業地開発
 により、順調に増加。



(連結)2010年8月期 1Q 財政状態



株式会社アイケイコーポレーション

【連結】2010年8月期 1Q 貸借対照表

例年の収益下期偏重に加え、自己株式取得等により現預金減少。財務の健全性維持(単位:百万円)

	2009年8月末		2009年11月末		【ご参考】前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
I. 流動資産	4,656	73.3%	4,016	70.1%	▲640	▲13.8%
現金及び預金	3,337	52.6%	2,389	41.7%	▲948	▲28.4%
売掛金	159	2.5%	43	0.8%	▲116	▲72.9%
商品・貯蔵品	794	12.5%	926	16.2%	131	16.6%
II. 固定資産	1,694	26.7%	1,712	29.9%	17	1.0%
有形固定資産	895	14.1%	872	15.2%	▲22	▲2.5%
無形固定資産	139	2.2%	173	3.0%	34	24.4%
投資その他の資産	659	10.4%	666	11.6%	6	1.0%
資産合計	6,350	100.0%	5,728	100.0%	▲622	▲9.8%
I. 流動負債	1,466	23.1%	1,306	22.8%	▲159	▲10.9%
短期借入金	238	3.7%	238	4.2%	0	0.0%
未払金	528	8.3%	570	10.0%	42	8.1%
未払法人税等	284	4.5%	23	0.4%	▲261	▲91.9%
II. 固定負債	156	2.5%	151	2.6%	▲5	▲3.3%
I. 株主資本	4,657	73.3%	4,200	73.3%	▲456	▲9.8%
自己株式	-	-	▲187	-%	-	-%
純資産合計	4,728	74.5%	4,270	74.6%	▲458	▲9.7%
負債・純資産合計	6,350	100.0%	5,728	100.0%	▲622	▲9.8%



- 資産の部 : <前期末比 622百万円減> (9.8%減)
 - 流動資産 : <同 640百万円減> (13.8%減)
 - ⇒ 現金及び預金 <同 948百万円減>
 - ⇒ 商品・貯蔵品 <同 131百万円増>
 - 固定資産 : <同 17百万円増>
 - ⇒ 有形固定資産 <同 22百万円減>
 - ⇒ 無形固定資産 <同 34百万円増>
 - ⇒ 投資その他の資産合計 <同 6百万円増>

- 負債の部 : <同 164百万円減> (10.1%減)
 - 流動負債 : <同 159百万円減> (10.9%減)
 - ⇒ 未払金 <同 42百万円増>
 - ⇒ 未払法人税等 <同 261百万円減>

- 純資産の部 : <同 458百万円減> (9.7%減)
 - ⇒利益剰余金 <同 269百万円減>
 - ⇒自己株式 187百万円取得

【連結】2010年8月期 1Q キャッシュ・フロー計算書



(単位: 百万円)

	2009年8月期 1Q 金額	2010年8月期 1Q 金額	【ご参考】	
			前年同期比	
			増減額	増減率
I. 営業活動による キャッシュフロー	▲542	▲609	▲67	-%
II. 投資活動による キャッシュフロー	▲67	▲58	9	-%
III. 財務活動による キャッシュフロー	▲71	▲279	▲208	-%
IV. 現金及び現金同等物 の増減額	▲681	▲948	▲266	-%
V. 現金及び現金同等物 の期首残高	3,609	3,337	▲272	▲7.5%
VI. 現金及び現金同等物 の期末残高	2,927	2,389	▲538	▲18.4%



■ 営業 C/F ▲609百万円	：	税金等調整前四半期純利益	▲268百万円
		減価償却費	74百万円
		賞与引当金の増減額	31百万円
		売上債権の増減額	116百万円
		たな卸資産の増減額	▲131百万円
		法人税等の支払額	▲268百万円
■ 投資 C/F ▲58百万円	：	有形固定資産の取得による支出	▲10百万円
		無形固定資産の取得による支出	▲19百万円
		関係会社貸付による支出	▲20百万円
■ 財務 C/F ▲279百万円	：	自己株式の取得による支出	▲187百万円
		配当金の支払額	▲83百万円



【買取販売】

■販売台数

- ・お申し込み件数：1Qの実績を考慮し、お申し込み件数の増加を見込む
⇒今期の広告戦略における重点施策を2Q以降も引き続き実施
- ・買取成約率：12月の状況を踏まえ、2Q以降に改善施策の効果が発現することを前提
⇒仕入価格表の細分化により、きめ細かい価格対応を実施

※仕入価格表の細分化・・・高額車輛の仕入強化、車輛の状態に合わせた仕入価格の設定を目的に実施。

■平均売上単価：12月の状況を踏まえ、現状のオークション相場に 季節変動を加味しながら推移することを前提

■平均粗利額：12月の状況を踏まえ、現状の粗利額確保の施策効果が有効に現れることを前提 ⇒仕入価格表の細分化により、仕入単価をより適正な価格にコントロール

【小売販売（バイク王ダイレクトSHOP）・駐車場（パーク王）】引き続き今期の方針を継続

■市場環境の変化に対応できる組織体制の強化
教育研修室の新設により、環境の変化に対応できる社員教育の浸透を図る

■買取販売（バイク王）資源の有効活用により、バイク王拠点による小売販売等のトライアルを開始



配当額について

基本的な考え方

配当金額については、業績・事業計画等を総合的に勘案し、安定的な配当を実施する考え方に変更なし

12期配当金額見通し

年間1,200円（中間600円、期末600円）

11期配当金額（ご参考）

年間1,200円（中間600円、期末600円）

自社株式取得および取得の終了について(2009年12月9日発表)

2009年9月28日開催の取締役会の決議による自己株式の取得を実施。

※2009年12月8日に自己株式の取得を終了

取得した株式の総数 : 7,000株

取得価額の総額 : 211,053,800円

取得期間 : 2009年10月15日～2009年12月8日(約定ベース)

取得方法 : 東京証券取引所における市場買付

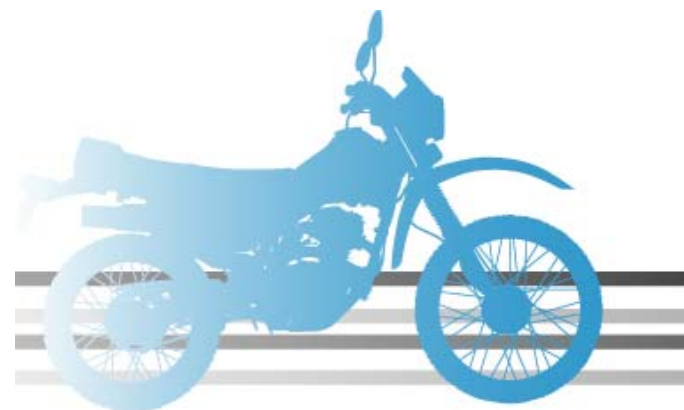


株式会社アイケイコーポレーション

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料の作成は正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害について、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績が、言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知ください。



【連絡先】総合管理本部 経営企画グループ IR担当

TEL:03-6803-8855

<http://www.ikco.co.jp/>